



愛媛に新しい夢と希望を!!

昨年4月より、愛媛県議会議員として新たなステージでの活動をさせていただいております。県議会では新人であるという事を念頭に置きつつ、市議会議員としてこれまで培ってきた経験を糧にこの一年、議会活動に取り組んで参りました。

今年度、私は、総務企画委員会に所属し愛媛県の財産の管理、予算の編成、県税その他財務、組織や職員の配置及び県政の総合企画・調整、地域振興、人口や産業などの統計、高度情報化の推進、文化・スポーツの振興などについて審査して参りました。また県議会には、11にわたる議員連盟があり、各議連による研修や視察にもできる限り参加しております。

第326回(平成24年2月)定例会では、一般会計約5,975億円、特別会計約1,319億円、企業会計約686億円、合計

約7,980億円を原案可決いたしました。一般会計としては平成21年度以来3年ぶりの減少となっておりますが、病院事業への貸し付けや本四公団の出資金の減少などを除きますと実質的には昨年度並みを維持し、防災・減災対策や景気・雇用にも配慮した予算となりました。

東日本大震災から1年が過ぎました。愛媛県も被災地へ人的・物的支援を引き続き行っておりますが、まだまだ国・政府は手付かずの事が多く復興には時間を要します。今こそ迅速かつ正しい政治判断が必要なのです。

きくち伸英は、より一層活発に議会活動を続けてまいりますので、県政に関するご意見・ご感想をお聞かせ下さい。どうか今後とも変わらぬ温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。